

令和元年度

苗場ふれあいの郷フェスティバル

令和元年8月4日（日）に「苗場ふれあいの郷」で行われた第30回苗場ふれあいの郷フェスティバルに中越森林管理署職員が参加しました。記念すべき令和初のフェスティバルは晴天に恵まれ、30℃前後の気温となりましたが、色とりどりの紫陽花が清涼感を与えてくれました。

①森のマスクットづくり



老若男女問わず多くの方に参加していただきました。

様々な材料（木の実、枝、ひもなど）を切ったり、接着したり、溶接したり様々な工程を経て各自の作品を作っていただきました。



②丸太切り

丸太の輪切りに挑戦してもらいました。一見簡単そうですが、実際に切ってみると意外と大変です。

小さいお子さんが切る際には当署職員も協力させていただきました。



③しおり作り



当日、中越森林管理署が担当した①森のマスコット作り②丸太切り③しおり作り、の中で一番人気だったコーナーです。参加者の好きな押し花、押し葉を組み合わせ、しおりを作ってもらいました。

特に小さいお子さんや女性の方に多く参加していただき、ラミネーターが熱で壊れるというハプニングが発生しました！！



★大好評のジャンケン大会



◀中越森林管理署職員も景品をいただきました。

★紫陽花



★山の日PR



◀中越森林管理署長が「8月1日は山の日」と書かれた法被（はっぴ）を着て、山の日をPRしました。